



坂田芳郎 議員

Yoshio Sakata



6月定例会

質疑あれこれ

トピックス

公共交通

一般質問

議会を傍聴して

議会用語

追跡

Q. 町長職の敬称を問う

A. 個人の敬意を求めるものではない

役場の各窓口には、数多くの申請・申込書・届出書の類が用意されている。

戸籍・印鑑証明、医療・福祉給付金の申請書。また、入園・施設利用の申込書。そして、退園・変更・辞退の届出書等々。

これらを手にした時、
「嘩然」とする。何故、書面の多くは申請先が豊山町長様「様」なのか。

これら書面は「豊山町長」のあと「空白／宛／殿」または「宛先・豊山町長」等とされているものを、提出者が敬意をもって「様」と、手を加えるが社会の常識である。いわゆる、「招待状」の返信等然りである。

そこで本件につき、見解を求めます。

Q あえて当初より、自らの立場を「様」付けの敬称をもって私達住民に町長が提出させる理由は何か。

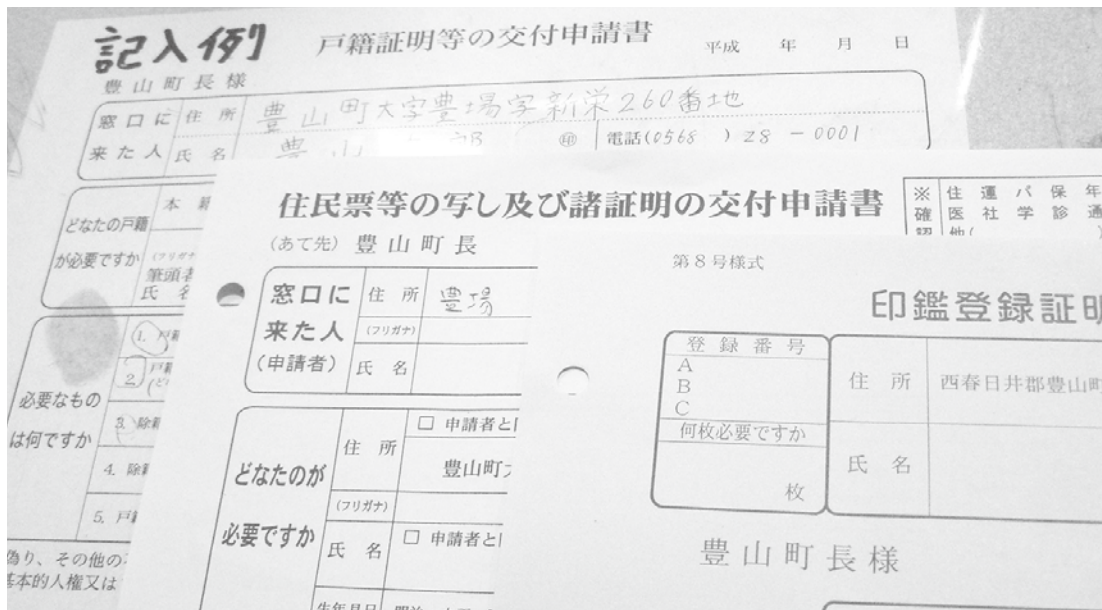
A 総務部長
「豊山町長」という機関に宛てられた文書であり、個人への敬意を求める趣旨のものではありません。

Q 指摘は窓口・議会・庁内組織よりなかったか。

A 総務部長
町民の皆さまから、今迄聞いておりません。また、議会・庁内の幹部会議についてもございません。

Q 様式を正そうという謙虚な思いは無いか。

A 総務部長
今後は、内容を変更する場合や、新たに様式を定める場合。また新たに作成する機会などを通して順次敬称を省略する。



▲申請書いろいろ